

越谷誠和病院で診療を受けられた皆様へ

研究実施機関：越谷誠和病院 リハビリテーション科
共同研究機関：神奈川県立保健福祉大学
研究責任者：小林 溪紳（越谷誠和病院）

越谷誠和病院では、通常の診療で得られた情報を用いて以下の研究を行います。本研究は同院倫理委員会で承認されています（承認番号：2026-009，2026 年 9 月 4 日）。研究計画の変更事項は、必要な承認・許可を得てから実施します。

研究への協力を望まれない患者さんや代理人の方は、下記までお申し出ください。お申し出によって診療上の不利益はありません。

臨床研究名称	大腿骨近位部骨折患者における術後 14 日以降の歩行自立予測因子の検討―術後 7 日から 14 日までの荷重率改善量に着目して―
研究の目的	大腿骨近位部骨折（股関節周囲の骨折）の手術後、14 日以内に歩行が自立しない患者さんもいます。本研究では、術後 14 日時点で歩行が自立していない方について、患側下肢荷重率（WBR）と、術後 7 日から 14 日までの WBR の増加量が、その後の歩行自立とどのように関連するかを調べます。
研究実施期間	2026 年 9 月 4 日 ～ 2027 年 12 月 31 日
対象となる方	2021 年 12 月 1 日から 2026 年 4 月 1 日までに越谷誠和病院で大腿骨近位部骨折の手術を受け、術後 14 日以内に歩行が自立しなかった方。他部位の骨折合併、過去の同側の大腿骨近位部骨折、荷重に影響する麻痺、医学的な荷重制限、HDS-R20 点以下などの方は対象外となります。
利用する既存試料・情報	診療録に記録された年齢、性別、併存疾患（Charlson Comorbidity Index）、認知機能評価（HDS-R）、患側下肢荷重率（術後 3・5・7・14 日）、術後 7～14 日の WBR の変化量、歩行能力、歩行自立の有無・自立までの期間などを利用します。研究のための新たな検査や採血は行いません。血液などの人体由来試料は使用しません。
外部への情報提供	越谷誠和病院で氏名、住所、患者 ID 等を削除し、研究用番号を付けた診療情報を神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センターへ提供し、統計解析に使用します。患者さんと研究用番号の対応表は病院内にのみ保管します。弘前大学へ患者単位の研究情報は提供せず、博士論文の指導・学位審査を受けます。大学への情報提供は必要な変更承認・実施許可後に開始します。

研究内容について詳しく知りたい場合や、ご自身の診療情報の利用停止を希望される場合は、下記までご連絡ください。可能な範囲で研究対象から除外します。ただし、すでに研究成果が公表されている場合などは、情報を個別に削除できないことがあります。

本件連絡先	越谷誠和病院 リハビリテーション科 小林 溪紳 電話：048-966-2711 メール：keishin2525@gmail.com
-------	--